



検査寮年報概畧模本

H



14  
A1629



年報書樣式并凡例

大正十一年四月  
限侯爵郵寄贈

各寮年報書編製様式

第一款

寮頭ヨリ該年報書ヲ以テ大藏卿ニ上申スル所ノ緒言ヲ具スヘシ。

第二款

寮中ニ於テ措置セシ事務ヲ総括シ以テ其繁畧大要ヲ簡記スヘシ。

第三款

寮中各課名及ヒ課長属官等ヲ區分シテ其總員ヲ詳明表出シ且其増減スルアラハ其事實ヲ具録スヘシ。

第四款

各課ニ於テ措置セシ事務ノ要蹟ニ就キ各件第ヲ分テ其分量ヲ列序シ且其取扱ノ順序ヲ知記スヘシ。

大藏省

第五款

警察事務ノ成跡ヲ綜合歴記及ヒ現今ノ景況ヲ陳述シ或ハ其成績景況ヲ以テ既往ニ照校シ依テ将来之ヲ矯正釐革セント要スル事實アツル警察頭ノ意見ヲ以テ之ヲ條目件名ヲ掲ケ其策畧考案ヲ明辨詳載スヘシ

第六款

警察擔任ノ事務ニ關スル諸計表ハ遺漏ナク簡明製為シテ一目瞭然タラシムヘシ

凡例

一年報書編成様式六款ノ順序ヲ履行シ各警察年報模本ヲ製為セリ然レモ二三ノ辨解ヲ要セサルハカラス依テ揭示スルノ如シ

一第四款各課名ノ下ニ於テ各其課ノ章程概畧ヲ注記セリ右ハ年報書上申ノ創年ナルニ由リ参考ノ一助ニ供セントスルノミ故年ハ必ス之ヲ要セスシテ可ナラン但シ其年創立廢止分合ノ課局又ハ従前ノ章程ヲ釐革増減スルアラハ其情實原委ヲ詳細掲録スヘシ

一第五款ニ於テ警察事務ノ成績及ヒ将来ノ意見ヲ具載スル雖モ實際上必ス該書式ノ體裁ヲ株守セシト云ニ非ス其形様ヲ寫出スルノミ

大 歳 省

一右同款ニ於テ事務成績ノ件名、掲題セスト雖、  
成績ノ多端ニ涉ルカ如キハ、カ件名ヲ設ケ以テ具  
陳スルモトス。

一右同款ニ於テ將來ノ意見ヲ論述セント雖モ其年ニ  
於テ譽頭ノ改正ヲ要スル考案或ハ他ノ意見アラザ  
ル代ハ強テ論述スルヲ要セス。

一右同款ニ於テ既往ノ成績將來ノ意見ノミヲ記載ス  
ト雖モ實際ニ至テハ必ス右兩條ニ限ルニ非ス外ニ  
現今景況ヲ具状スハキ其察ノ適意ヲ以テ增添スハ  
シ之ヲ要スルニ前茅五款ハ各察中既往ノ成績現今  
ノ實況將來ノ意見共其察頭ノ智力才能ニ從テ論辨  
陳述スルモトス。

一各察ノ模本ヲ製為スルニ當テ各其事務章程及簿

籍ニ就キ其大意ヲ拾收スト雖モ右ハ固ヨリ想像ノ  
舉タルヲ以テ到底誤謬添漏ノ患ナキ。必シ難シ然  
ルカ如キハ各主任其罪ヲ尤ムルナク實地着手ニ莅  
ンテ改良增添スルニ其他計表ノ如キモ亦又然リ。

一模本中豫シメ定詠模擬シカタク事件及ヒ但シ書ノ  
類ハ姑ラク朱書シ以テ之ヲ分テリ實地從事ノ際其  
意ヲ酌テ可ナリ。

檢  
查  
寮  
年  
報  
概  
目  
模  
本

The right page of the document is a ledger page, enclosed in a red border. It features a grid of vertical columns, typical of a ledger or account book. The columns are evenly spaced and run from the top to the bottom of the page. The paper is aged and shows signs of wear, including foxing and staining, particularly along the top and bottom edges. There is no text or data written in the columns.

検査寮年報概畧模本

第一ニハ頭ヨリ卿ニ上申スル所ノ文ヲ具スヘシ假  
リニ例セハ

大蔵卿ノ命ヲ奉シ明治何年七月一日ヨリ同何年六月  
三十日ニ至ル會計一週年間當寮事務ノ成績ニ就キ其實  
況ヲ總録シ且併セテ將來ノ意見ヲ附載シ謹テ供高覽  
候也

右等ノ類ナリ

第二ニハ寮中ニ於テ履行セシ事務ノ要款綱條ヲ録  
スヘシ假リニ例セハ

本會計年間當寮ニ於テ各院省使廳府縣一切金穀出納

ノ當否ノ檢案調査セシ所ノ事務要梗ヲ列記スルヲ左  
ノ如シ

檢案セシ支出件數

若干

要傳票支出件數

全

檢案セシ收入件數

全

上申セシ精算書負數

全

上申セシ議冊負數

全

發議セシ議冊負數

全

前年六月三十日留存計算書負數

全

成算セシ計算書負數

全

本年六月三十日殘存計算書負數

全

右ニ掲列スル如ク本年間院省使廳府縣ノ金穀出納事  
件ヲ檢案セシ總數ハ何千百件ナリ此内差課ナキヲ保

シテ傳宗ヲ要スルモノ何千件再議セシモノ何百件違  
規失當ヲ發認シ附箋セシモノ幾百件事理錯雜ニシテ  
其主旨通曉シカタキニ由リ質問推究セシモノ若干件  
牒簿送致遲延ニ付督促セシモノ幾許件ナリ然リ而メ  
本年六月三十日ニ於テ殘存セル計算書負數ヲ以テ之  
ヲ前年六月三十日ノ留存ニ比較セハ幾許ノ增多アリ  
ト雖モ其成算セルモノ就キ之ヲ前年ニ比較セハ亦  
幾何ノ増負アリ是ニ由テ之ヲ觀レハ本年間事務ノ繁  
劇ナル事ヲ證スヘシ

右等ノ類ナリ

第三ニハ寮中各課名及ヒ官吏ノ總負ヲ詳明表出ス

ハシ倣リニ例セハ



本年六月三十日ニ於テ當寮官吏ノ負數ハ奏任幾名判任百何十名等外若干名ナリ其他御雇御用掛等幾十名アリ之ヲ各課ニ分付シ各其主務ヲ管理セシムルノ左ノ如シ

課名	課長姓名	属官	等外	御雇
受附課	何等出仕某	幾名	幾名	幾名
諸務課				
編集課				
第一成算課				
第二成算課				
第三成算課				
第四成算課				
第五成算課				

當寮ノ人員従前ノ幾名ナリシニ本年何月中某事件ヲ整理シ或ハ成算方法ヲ改正スルノ際閣下ノ允裁ヲ經テ吏員若干ヲ増使シ或ハ何件ノ事務ヲ省畧セシニ由リ人員幾名ヲ減免セリ

右等ノ類ナリ

第四ニハ各課擔任スル所ノ事務及ヒ之ヲ處置セシ景況ヲ條記スハシ假リニ例セハ

〔受付課〕

該課ハ諸寮局課ノ回議冊及ヒ各府縣ノ申牒其他一切ノ文書帳簿ヲ領收送付スル等各其順序ヲシテ錯雜ナカラシメンカ為類別シ以テ件名簿ニ登記スルヲ管掌スル所ナリ

本年間該課ニ於テ措置セシ事務ノ要領ヲ條録スル  
左ノ如シ

領收セシ回議冊頁數	若干
送付セシ回議冊頁數	全
領收セシ文書頁數	全
送付セシ文書頁數	全
領收セシ計算書頁數	全
送付セシ計算書頁數	全

右等ノ事務ヲ處分セシ實況及ヒ其順序顛末ヲ簡明注記ス

〔諸務課〕

該課ハ寮中ノ諸要物品ヲ受授シ修補營繕及ヒ一切ノ經費ヲ管理シ其他官員履歷等ノ簿務ニ主掌スル所ナ

リ

本年間該課ニ於テ施行セシ事務ノ綱要ヲ列載スル

左ノ如シ	
領收セシ文書頁數	若干
送付セシ文書頁數	全
立案セシ文書頁數	全
謄寫セシ文書枚數	全
登簿セシ雜件頁數	全

同前

〔編集課〕

該課ハ寮中ノ文書帳簿ヲ管理シ正院上中書及ヒ各省諸寮往復書ヲ淨寫シ并ニ各課ノ報告書ヲ徵收シ以テ該寮年報書ヲ蒐集編集スル所ナリ

本年間該課ニ於テ處分セシ事務ノ要概ヲ縷述スルハ  
左ノ如シ

編纂セシ簿冊負數	若干
謄寫セシ上申書負數	全
謄寫セシ往復書枚數	全
登簿セシ雜件負數	全

同前

第一成算課

該課ハ院省使廳及ヒ各府縣ノ定額金ヲ首トシ一切金  
穀出納ノ差違緩急ヲ檢索シ之ヲ成規定例ニ對照シ以  
テ各其出納順序ヲシテ紊乱ナカラシムル等ノ要務ヲ  
提掌スル所ナリ  
本年間該課ニ於テ舉行セシ事務ノ要領ヲ掲記スルハ

左ノ如シ

領收セシ請求書員數	若干
交付セシ請求書員數	全
檢案セシ議冊員數	全
發議セシ議冊員數	全

同前

本年間該課ニ於テ檢按審査セシ事件ヲ類別區分シ以  
テ左ニ表出ス

名稱	請求	許可	再議	不可
正院	幾通	幾通	幾通	幾通
元老院	全	全	全	全
大審院	全	全	全	全
外務省	全	全	全	全

内務省	大藏省	陸軍省	海軍省	文部省	教部省	工部省	司法省	宮内省	開拓使	警視廳	三府	四港
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全

諸縣	總計
全	全
全	全
全	全
全	全

〔第二成算課〕

該課ハ院省使廳ノ定額金其他金穀出納諸計算簿ヲ精算シ之ヲ成格ニ照査檢閲シ差違アレハ之ヲ推問シ或ハ牒簿ヲ送致スル事延滞セハ之ヲ督促スル等ノ事務ヲ擔掌スル所ナリ

本年間該課ニ於テ處分セシ事務ノ要概ヲ條記スル事左ノ如シ

領收セシ計算書員數 若干

精算セシ計算書員數 全

領收セシ文書員數 全

發遣セシ文書員數 全

大歳首

立案セシ文書員數  
 謄寫セシ文書枚數

同前

全 全

本年間該課ニ於テ精算セシ院省使廳稅外收入計算書  
 員數及ヒ其金額ヲ區分シ以テ左ニ表出ス

名稱	員數	金額
各院	幾通	何圓
諸省	全	全
使廳	全	全
總計	全	全

本年間該課ニ於テ精算セシ院省使廳定額内外費計算  
 書員數及ヒ其金額ヲ區分シ以テ左ニ表出ス

名稱	員數	定額	額外	合計
各院	幾通			
諸省	全			
使廳	全			
總計	全			

正院	幾通	何圓	何圓	何圓
元老院	全	全	全	全
大審院	全	全	全	全
外務省	全	全	全	全
內務省	全	全	全	全
大藏省	全	全	全	全
陸軍省	全	全	全	全
海軍省	全	全	全	全
文部省	全	全	全	全
教部省	全	全	全	全
工部省	全	全	全	全
司法省	全	全	全	全
宮內省	全	全	全	全

開拓使	全	全	全	全
警視廳	全	全	全	全
總計	全	全	全	全

〔第三成算課〕

該課ハ各府縣ノ定額金其他一切金穀出納計算簿ヲ精算シ之ヲ成規ニ對照シ以テ其收支ノ當否ヲ審勘シ若シ差違アレハ之ヲ其主任ニ推問シ或ハ帳簿ヲ卸致スル事誓留セハ之ヲ督促スル等ノ事務ヲ擔任スル所ナリ

本年間該課ニ於テ措置セシ事務ノ簡要ヲ登録スル事左ノ如シ

領收セシ計算書員數 若干

精算セシ計算書員數 全

領收セシ文書員數	全
發遣セシ文書員數	全
立案セシ文書員數	全
謄寫セシ文書員數	全

同前

本年間該課ニ於テ精算セシ各府縣稅外收入計算書員數及ヒ其金負ヲ區分シ以テ左ニ表出ス

名稱	員數	金負
三府	幾	何圓
四港	全	全
諸縣	全	全
總計	全	全

本年間該課ニ於テ精算セシ各府縣定額内外費及ヒ秩禄

支給計算書員數并其金員ヲ區分シ以テ左ニ表出ス

名稱	員數	定額	額外臨時	秩	禄
東京府	幾通	何圓	何圓	何圓	何圓
京都府	全	全	全	全	全
大坂府	全	全	全	全	全
神奈川縣	全	全	全	全	全
兵庫縣	全	全	全	全	全
長崎縣	全	全	全	全	全
新潟縣	全	全	全	全	全
埼玉縣	全	全	全	全	全
足柄縣	全	全	全	全	全
千葉縣	全	全	全	全	全
茨城縣	全	全	全	全	全

名稱	員數	定額	額外臨時	秩	禄
熊谷縣	全	全	全	全	全
朽木縣	全	全	全	全	全
奈良縣	全	全	全	全	全
堺縣	全	全	全	全	全
三重縣	全	全	全	全	全
度會縣	全	全	全	全	全
愛知縣	全	全	全	全	全
濱松縣	全	全	全	全	全
静岡縣	全	全	全	全	全
山梨縣	全	全	全	全	全
滋賀縣	全	全	全	全	全
岐阜縣	全	全	全	全	全
筑摩縣	全	全	全	全	全

大  
畿  
省

石川縣 新川縣 相川縣 豐岡縣 鳥取縣 島根縣 濱田縣 飾磨縣 北條縣 岡山縣 小田縣 廣島縣 山口縣

長野縣 宮城縣 福島縣 磐前縣 若松縣 水澤縣 巖手縣 青森縣 山形縣 置賜縣 酒田縣 秋田縣 敦賀縣

大  
畿  
省

大  
畿  
省





領收ヒシ一辨證書負數  
 領收ヒシ二辨證書負數  
 付與セシ三辨證書負數  
 領收檢閲ヒシ公文負數  
 立案發議ヒシ公文負數

同前

本年間該課ニ於テ調査ヒシ現地諸收入金負ノ類別區  
 分シ以テ左ニ表出ス

種 類	本會計年分	同前年分	合 計
地 租	若干	若干	若干
地 券 稅			
海 關 稅			
印 紙 稅			

祿 稅			
船 稅			
車 稅			
獵 銃 稅			
牛馬賣買免許鑑札稅			
碇泊稅并免許手数料			
酒類稅			
贖金			
諸拜借料			
官工諸收入			
官有物拂下代			
貸附込納金			
院省諸收入			

諸雜入

通計

院省使總府縣定額  
内外殘金返納

臨時諸收入

通計

總計

右ニ掲出セル諸收入ノ内幾百萬圓ハ前年ニ係スル地租雜稅等ノ追納ニシテ又何百萬圓ハ準備金收入ナリ右ヲ控除シテ全ク常用ニ屬スルモノハ幾千萬圓ナリ本年間各院省使總府縣定額内外諸費ノ傳票ヲ要セシ件數金負ヲ區分シ以テ左ニ表出ス

名稱

要傳票件數

要傳票金負

正院  
元老院  
大審院  
外務省  
內務省  
大藏省  
陸軍省  
海軍省  
文部省  
教部省  
工部省  
司法省  
宮內省

大藏省

刑拓使  
警視廳  
三府  
四港  
各縣  
通計  
家祿奉還正益  
内國債償還  
及ハ利子  
外國債償還  
及ハ利子  
準備諸支出  
通計  
總計

借支出ノ現況事由ヲ簡明註記スルハ前款收入

ノ辨解ニ同シトス

第五成算課

談課ハ各課ニ於テ審査整理セシ諸計算簿ニ就キ其費目ヲ類聚シ其計數ヲ詳明シ以テ經費明細表ヲ製為スル等ノ事務ヲ擔任スル所ナリ

本年間談課ニ於テ履行セシ事務ノ要梗ヲ具列スルノ左ノ如シ

製為セシ明細表員數 若干  
 淨書セシ明細表枚數 全  
 領收セシ文書員數 全  
 送付セシ文書員數 全

同前

右等ノ類ナリ

第五ニハ本年間寮中ニ於テ処分セシ事務ノ緊要ニシテ成規定例トナスヘキモノ又ハ大ニ便宜ヲ得シ成績ハ其條件ヲ具録スヘシ次ニ本年ノ實況ヲ以テ之ヲ既往ニ照校シ依テ將來ノ目的ヲ豫定セント要スル事實アラハ之カ條目件名ヲ掲ケ其意見方法ヲ詳録スヘシ假リニ例セハ

但此段ハ該寮頭ノ報告上申セント欲スル成績及將來更張セント要スル議論或ハ叙設セント欲スル原由等ハ豫シメ之カ條目件名ノ模範ヲ具スル能ハス因テ姑ラテ該寮ノ書類ニ就キ其事務成績ヲ摺採シ或ハ翻譯書ヲ模擬シ以テ論說ヲ構成シ三四ノ雛形ヲ設ク只要スル處ハ寮頭ノ処分セ

シ事蹟ヲ上申セント欲スル景況及ヒ意見ヲ陳述セントスル模様ハ槩ハ子如此ト云ニ過キサルノ

事務成績

本寮各課其主任ノ意見ヲ以テ發議セシモノ幾千件ニシテ其内許可ヲ得シモノ何百件ナリ依テ何事歟何課ノ發議ヲ聽許セシニ由リ大ニ其便宜ヲ得某方法ハ其主任ノ処分ニ由テ許多ノ煩ヲ省クヲ得タリ又従前何々ノ成算ハ頗ル整頓シ難カリシニ本會計年ニ於テ速カニ整備ノ域ニ至ルヲ得メリ右ハ寮務ノ間少ナルニ非ス又火員ヲ増庸セシニ非ス全ク屬官ノ事務ニ習熟セルニ由レリ蓋各員其擔務ヲ措置スルヤ頗ル快捷

大 歳 首

ニシテ檢案査計ノ際能ク精細ヲ盡シ以テ脱漏ノ患ナ  
キハ余ニ於テ之ヲ保證セリ

本會計年間寮中ニ於テ處分セシ支出ノ景況ヲ陳述セ  
ン抑本年已前ノ支出請求ニシテ本年ニ至テ始メテ支  
給スヘキ順序ヲ畢ヘ交付セシ金額何百何拾萬圓ニシ  
テ此件數幾百幾拾通ナリ中ニ就キ常用ニ屬スル金員  
若干圓其件數若干通準備ニ係スル金員若干圓其件數  
若干通ナリ又本年以前ノ支出請求ニシテ本年ニ至リ  
未タ其順序ヲ畢ヘサレモ何院ハ幾許件某省ハ幾何  
件何府縣ハ若干件ニシテ其金額通計何拾萬圓ナリ蓋  
此ノ如キ所以ノモノハ徒ラニ時月ヲ遷延スルニ非ス其  
實ハ確乎タル支給スヘキ標準ヲ得サルニ在リ故ニ各  
其請求ノ件ニ就キ金額ヲ支給スヘキヤ或ハ適宜ニ之

ヲ節減スヘキヤ又ハ全ク給與セスシテ可ナルヤ等ノ  
判決ヲ待タサルヲ得サルナリ

本會計年間ニ於テ各院省使廳府縣ノ定額金ヲ交付セ  
シハ何千何百何拾萬圓ニシテ其額外常費ハ何百何拾  
萬圓同シク臨時費ハ何百何拾萬圓ヲ支給セリ其他準  
備金ヲ支出セシハ何百何拾萬圓ニシテ右等ノ總計ハ  
幾千幾百幾拾萬圓ナリ之ヲ以テ本年畧定結算ノ支出  
總額トス且其精算ノ如キハ本年何月ニ至リ外國駐劄  
公使費凡何拾萬圓ヲ除ノ外盡ク之ヲ調査整頓スルヲ  
得タリ是ニ由テ之ヲ考フレハ明年六月三十日即ハ予  
本年確定結算ノ期ニ至ルト雖モ右支出額ヲ超過シテ  
給付スヘキモノ亦應サニ多カラサルヘシ  
前條既ニ記載セル臨時費元來其支給ヲ請求セシ所ナ

總計ハ何百何拾件ニシテ此金額幾百幾拾萬圓ナリト  
雖尺中ニ就キ何拾件ハ情理明確ナルニ由リ該金員通  
計何拾萬圓ヲ以テ某院省等へ支給スヘキ旨趣ヲ具狀  
セリ又幾拾件ハ事實矛盾セルヲ以テ往復推問セシ事  
少ナキハ一回多キハ數回ニ及ヒ然ル後某院省等ヨリ  
請求セシ金額總計何拾萬圓ノ内幾拾萬圓ヲ交付スヘ  
キ順序ニ至レリ其餘何拾件其金額若干萬圓ハ事理明  
亮ナラサルヲ以テ給與スヘカラサルノ旨ヲ上申シ其  
際既ニ許可ヲ得タリ  
右等臨時支給ノ内何院省ノ回議ヲ經テ請求セシ何ノ  
証ハ係ル金員幾萬圓ハ閣下ノ特裁ニ據リ破格ノ處分  
ヲ以テ支出傳票ヲ要トシ其他使廳何々ノ項件其金額  
幾萬圓某府縣某々ノ事款其金員何千圓ヲ請求セシニ

由リ該金ヲ交付スヘキ順序ヲ了セシハ事實已ム事ヲ  
得ス最モ某氏ノ添書何官ノ證書ノ確據スヘキモノナ  
ルヲ以テ臨時破格ノ處置セサルヘカラサルノ旨ヲ上  
申シ允裁ヲ得テ以テ舉行セリ  
去ル六月三十日即ハテ本會計年甲部現計ノ結尾ニ當  
テ最ニ何省ニ於テ外國ヨリ購入セシ某物品代價何拾  
萬圓ハ其際已ニ支出スヘキ決議ニ據リ傳票ヲ要セシ  
ニ其後事故アリ該省ニ於テ姑ラク其價金ヲ要セサル  
ニ由リ本年現計ノ内ニ算入セス又某省ノ何件ハ本年  
三月中已ニ其金額幾萬圓ノ傳票ヲ付セシムト雖モ現  
實支出セシハ其半額何萬圓ニシテ其殘額ハ未タ交付  
セス因テ該二件計算ノ如キハ本會計年乙部結算ノ際  
各其實蹟ヲ詳明シ以テ具狀スヘシ

豫算法ヲ精密ニスルノ件

先般既ニ當寮ヨリ會計年度ヲ改定スヘキ議案ヲ起草  
シ以テ閣下ニ稟呈シ然ル後正院ノ允裁ヲ經テ各院省  
使廳府縣ニ公布スルノ順序ニ至リ是ニ於テ將來全  
國金穀ノ出納ヲナスニ當テ該會計年間ノ收入支出ヲ  
シテ翌會計年ニ起跨淹滞セシムルノ慣習ヲ除キ從テ  
其區域自ラ判然タルヲ得テ從前ノ如ク本年ニ於テ前  
年ノ收出ヲナスカ如キハ甚タ鮮少ナルニ至ラン果シ  
テ然ラハ每會計年週尾ニ於テ該年間ニ屬スル收入  
ハ若干支出ハ若干ナルヲ成算スルヤ亦應サニ易々ナ  
ルヘシ此際ニ當テ國家理財ノ急務ハ更ニ一步ヲ進ム  
ルニ在リ蓋シ現會計年ノ前半年ニ於テ翌會計年ノ歲  
入出ヲ豫算スヘキ方法ヲ一層精密ニシ毎一週年ノ收

額ト費額トヲ調査成算シ以テ之ヲ後半年初頭<sup>年端</sup>年<sup>首</sup>端<sup>首</sup>  
ニ於テ正院ニ上呈シ公論謹議ニ付セント要ス右ノ如  
ク豫算ヲ精密ニシテ之ヲ確定セハ爾後該會計年間國  
家ノ大事非常ノ異件生スルニ非レハ其概算額ヲシテ  
超過<sup>シ</sup>シサルヲ以テ目今至緊ノ要務トナス然リ而  
シテ國債償却秩祿支給ヲ首トシ院省使廳府縣定額金  
及ヒ額外常費等ノ諸費ヲ除クノ外別ニ每歲數百萬圓  
ノ殘贏金ヲ得ヘキ豫算ヲ立為セハ必ス該會計年ノ結  
尾ニ於テ其殘贏金ヲ得テ我全國ノ形勢ヲ助クルノ費  
用トナス片ハ即チ戰艦造ルヘク砲臺築クヘク鐵道設  
クヘク電線架スヘク議院擴スヘシ其他全國ノ聲譽ニ  
關スル所ノ事業ニ充分使用スルヲ得ヘシ故ニ右豫算  
ヲシテ精密ナラシムル方案ヲ過日申ス但各府縣ノ

大 議 省



分ハ嚮ニ上呈ノ際已ニ許可ヲ得テ之ヲ公布セシト雖  
モ各院省使廳ノ如キハ未タ許可ヲ得ス嘗テ聞ク閣下  
固ヨリ豫算ヲ精密ニセント欲スト以テ冀クハ取捨  
折衷ノ上速カニ之ヲ實地ニ施行アラントラ

成算ノ際專ラ洋算ヲ以テスルノ件

當察事務ノ大體ハ一歳間百般ノ收入支出ヲ檢按精算  
スルニ出ス蓋政府ノ歳入出合計壹億數千萬圓其件數  
幾百萬ナリ右等ノ各件ニ就キ其收出ノ當否ヲ檢案シ  
其内譯明細小數ヲ成算スルヤ檢按ノ如キハ各々成規  
ニ準據シ以テ處分スルニ由リ其事務習熟セルヲ以テ  
緊要トナスカ如シ然レル夫ノ成算ニ至テハ將來大ニ  
其面目ヲ改換セサルハカラスト思考セリ其主旨ハ他  
ニアラス即ハチ專ラ洋算ヲ用フルニ在リ請フ試ニ現

今成算ノ景況ニ就キ其畧ヲ陳セン此ニ一事件ノ精算  
ヲ要スルアラシク乃チ一名帳簿ヲ執リ之ヲ發讀セハ數  
名之ニ對シテ算珠ヲ把撈ス讀了リ問テ曰ク幾許ナル  
ヤ甲曰ク何百何十圓ナリト曰ク否ラス若干圓ナリ  
ト丙又曰ク余ハ幾許ノ差モアリト是ニ於テ之ヲ撤シ  
改算スルニ甲乙丙ノ内一名多少ノ差異ヲ生セハ又一  
算ヲ要セサルヘカラス斯ノ如クスル數回ニシテ各々  
始メテ其算ヲ齊シクスルヲ得ニ然リト雖トモ甲乙丙  
ノ内一名ハ初メヨリ其算ヲ失ハサルニ外二名ノ為メ  
ニ妨ケラレ空シク時間ヲ費サレルヲ得ス且帳簿ヲ執  
ル者記載スヘキ事故アリテ筆ヲ援テハ其際甲乙丙皆  
拱手傍觀シテ其寫了ヲ待ツノニ豈迂且愚ナラスヤ是  
ニ於テカ之ヲ考フルニ今後洋算家ヲ請使シ帳簿ヲ以

大歳首

テ一員ニ專擔セシメ其日々成算セテ形跡ヲ存置シ以テ習熟ノ日ニ至ラハ實地事務施行ノ際其便且利タル事鮮少ナラスト勘按セシニ由リ敢テ建議スルヲ如此

明治何年何月何日 検査頭姓名印

大藏卿何某殿

閣下

右等ノ類ナリ

第六ニハ本年問察中ニ於テ處分セシ事務ニ關スル成算表追算表決算比較表等ヲ副具スヘシ乃チ假リニ雛形ヲ作ル別冊ノ如シ但シ左ニ掲クル所ノ計表科目ハ概シテ之ヲ該察

諸表中ニ取ルト雖モ科目ノ不之或ハ適當ナラサルモノアルカ如キハ其便宜ニ隨ヒ増減添削スヘシ又計表程式ノ如キモ亦不相當ノ模型ナシト云ヘカラス右ハ孰レモ實地ニ從ヒ改面粧飾スルヲ要ス然レモ之ヲ横表ニ改作スヘカラス

大藏省

諸計表目次

第一号明治何年六月三十日ニ終ル會計年間各院省使  
廳經費金請拂高ヲ揭示ス  
第二号明治何年六月三十日ニ終ル會計年間各府縣經  
費金款諸拂高ヲ揭示ス  
第三号ヨリ十五号迄明治何年六月三十日ニ終ル會計  
年間各院省使廳經費ノ細目ヲ揭示ス  
第十六号明治何年六月三十日ニ終ル會計年間各府縣  
經費ノ細目ヲ揭示ス  
第十七号院省使廳府縣經費ノ前會計年六月三十日未  
決算高并ニ仮納高ヲ當六月三十日ニ終ル會計年間ニ  
於テ決算セシ金款高ヲ揭示ス  
第十八号明治何年六月三十日ニ終ル會計年間院省使

廳府縣經費支出高ヲ追算セシ金額ヲ揭示ス  
 第十九号前會計年六月三十日以前ニ關スル府縣經費  
 未決算高ヲ當六月三十日ニ終ル會計年間ニ追算支出  
 セシ金數高ヲ揭示ス  
 第二十号明治何年六月三十日ニ至ル會計年間院省使  
 廳府縣經費ヲ支出追算セシ總金數高ヲ揭示ス  
 第二十一号明治何年六月三十日ニ終ル會計年間該寮  
 諸官員并ニ御傭寫字生等ノ月給金高ヲ揭示ス

第一號  
 當會計年間各院省使廳諸經費金額請拂表

請 拂 總 括

大 藏 省		名稱	請取高	越高	合計	仕拂高	差引殘
常費	額内金	九一〇三五八三三					
同洋銀交換洋銀	全金	一〇〇〇〇〇					
改元	全金	一〇三五八三三					
改元	洋銀	九〇〇〇〇					
額外金	全金	一八六六六六九					
全洋銀交換洋銀	洋銀	二〇					
全金	全金	二〇七〇七					
改元	洋銀	一八五九五九二					
全金	洋銀	二〇					
準備額内金	洋銀	三〇〇〇〇					

工部省											
全額外金	合計金	常費	額內金	全洋銀交換	全改元	全洋銀	全額外金	全洋銀交換	全改元	全洋銀	全額外金
一三五九五五二	一〇二〇	一位	二四〇〇〇〇〇〇	三一〇〇〇〇〇〇	三〇〇〇〇〇〇〇	三〇八九九六〇〇〇	三〇〇〇〇〇〇〇	一四五〇〇〇〇〇	一三〇〇〇〇〇〇〇	二〇〇〇〇〇〇〇	八七三六九一
											八五二五七〇
											一二三六五〇九
											八五二五七〇
											三六五二三三〇九
											一六八五二五七〇

外各省ハ是レニ準テ具載ス可シ

第二号  
當會計年間該府縣諸經費金額請拂表

受拂總括

東 京 府										
名稱	常費	額內金	交換	全	欠減	改元	全	額外	合計	常費
請取高	三五〇〇〇〇〇〇	三五〇〇〇〇〇〇	三五二二七七五	六八二二六三	一六九七	二四八七三二五	六八〇五六六	二五八六七八四	三三八七四〇九	六六〇五六六
越高										
合計										
仕拂高										
差引殘高										

各

額內  
常費  
金

二五〇〇〇〇〇〇

一位

六六〇五六六

三三八七四〇九

二五八六七八四





第四号

本會計年間外務省諸經費精算表

費目	外務本省		外務本省	
	額內	額外	額內	額外
官員月給	金			
等外月給	金			
諸費給	金			
旅費	金			
諸頭	金			
廳中用品	金			
小買物	金			
修繕	金			
內外電信郵便	金			
運輸	金			
酒儀料	金			
恩賜	金			
庇費	金			
償金	銀			
外國人接待費	金			
同給料	金			
漂流人費	銀			
外國人諸費	金			
合計	金			
合計	銀			

費目	各國公使領事館		各國公使領事館	
	額內	額外	額內	額外
官員月給				
等外月給				
諸費給				
旅費				
諸頭				
廳中用品				
小買物				
修繕				
內外電信郵便				
運輸				
酒儀料				
恩賜				
庇費				
償金				
外國人接待費				
同給料				
漂流人費				
外國人諸費				
合計				
合計				



第五号

本會計年間內務省諸經費精算表

費目	內務本省	
	額內	額外
官負月給	金	
兼外月給	金	
御雇月給	金	
譯官技術給	金	
諸雇給	金	
旅費	金	
諸病	金	
廳中用品	金	
小買物	金	
修繕	金	
內外電信郵便	金	
運輸	金	
宿料	金	
被服費	金	
恩賜	金	
厩費	金	
廳地諸稅諸費	金	
外國人接待費	金	
同給料	金	
同	金	
同旅費	金	
同營繕	金	
同諸費	金	
合計	金	
合計	金	

費目	內務本省	
	額內	額外
官負月給	金	
兼外月給	金	
御雇月給	金	
譯官技術給	金	
諸雇給	金	
旅費	金	
諸病	金	
廳中用品	金	
小買物	金	
修繕	金	
內外電信郵便	金	
運輸	金	
宿料	金	
被服費	金	
恩賜	金	
厩費	金	
廳地諸稅諸費	金	
外國人接待費	金	
同給料	金	
同	金	
同旅費	金	
同營繕	金	
同諸費	金	
合計	金	
合計	金	





陸軍省

第七号

當會計年間陸軍省諸經費精算表

費目	陸軍省	
	額内	額外
官月給	金	
等外月給	金	
生徒給料	金	
全諸費	金	
兵隊給養	金	
諸雇給	金	
旅費	金	
海外旅費	金	
諸前	金	
廳中備品	金	
小買物	金	
新啓	金	
修繕	金	
郵便	金	
運輸	金	
揚頂費	金	
高料	金	
被服費	金	
酒館料	金	
恩賜	金	
風費	金	
因欲走場	金	
病者費	金	
廳地諸稅諸費	金	
外國人給料	金	
空	金	
同旅費	金	
同諸費	金	
同	金	
合計	金	
合計	金	

費目	陸軍省	
	額内	額外
官月給	金	
等外月給	金	
生徒給料	金	
全諸費	金	
兵隊給養	金	
諸雇給	金	
旅費	金	
海外旅費	金	
諸前	金	
廳中備品	金	
小買物	金	
新啓	金	
修繕	金	
郵便	金	
運輸	金	
揚頂費	金	
高料	金	
被服費	金	
酒館料	金	
恩賜	金	
風費	金	
因欲走場	金	
病者費	金	
廳地諸稅諸費	金	
外國人給料	金	
空	金	
同旅費	金	
同諸費	金	
同	金	
合計	金	
合計	金	

檢査察

國情察

記録察

通計



















第十二号

當會計年間司法省諸經費精算表

司法省		額內		額外	
費目	金額	金額	金額	金額	金額
官費月給	金				
署外月給	金				
押庫月給	金				
生徒給料	金				
全諾費	金				
諸雇給	金				
旅費	金				
諸賄	金				
廳中用品	金				
小買物	金				
修繕	金				
內外電信便	金				
運輸	金				
探偵費	金				
宿料	金				
酒饌料	金				
恩賜	金				
賞賜	金				
廳費	金				
檢査費	金				
捕之費	金				
廳地諸稅諸費	金				
雜費	金				
外國人推行費	金				
外國人給料	金				
全旅費	金				
全營業費	金				
全諸費	金				
合計	金				
洋計	金				

































部	下	位	通計	位	元拂差引殘
	減	位			
Empty grid for data entry					

外	額	位	返納額引去内外未決高	位	返納額内外
	定	位			
Empty grid for data entry					

常用  
墨書  
準備  
米書

第二十号  
本會計年間支出追算總括表左ノ如シ

官		區分		名		稱		廢名	
英貨	米紙	米貨	銀	壹圓	證書	金	品類	數位	位
						前會計年六月三十日迄未決算高	何年何月以前屬之令	一	位
						成算高	何年何月以前屬之令	一	位
						差引未決算高	何年何月以前屬之令	一	位
						通計	何年何月以前屬之令	一	位

內外	混箱	從別未決算	未濟	決計	總計
----	----	-------	----	----	----













上  
六  
七  
完

